

ふるさと わがまち わが地域

畑(はた)地区(更新1)260306

自然とともに生活してみませんか！

世帯数 3世帯

人口 9人

(26年2月末)

前回(24年10月末)

変動なし

★地区概要



畑地区は、昭和30年には15世帯(101人)あった集落が、過疎、豪雪、高齢化などにより、平成21年3月には1世帯3人となりました。しかし、地域の現状を聞きつけ、地域の環境の素晴らしさに魅せられた熱意ある人が立ち上がり、21年度1世帯、22年度1世帯が増え、現在3世帯9人となりました。区長さんを中心に同地区の再生に取り組んでいます。



春の息吹とともに畑を耕す。



果樹(柿・桃・梅・キウイ)と落



植えつけた作物(玉葱、絹さやえんどう等)が大きくなっています。



イノシシが竹の子を食したあと。



まだまだ耕作地があります。有害鳥獣(サル、イノシシ、シカ)被害に悩まされますが、自然とともに生活してみませんか。

荒廃した田畑(土地は粘土質で米作りに適)を耕作して徐々に範囲を拡大しています。(昨年度の写真です)



三柱神社の鳥居
大正元年、畑神社、愛宕神社を合併。
旧村社の三柱神社がありました、
現在は跡地だけです。



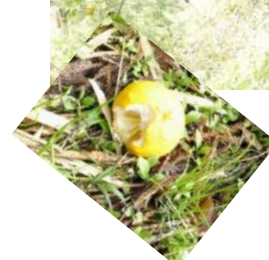
愛宕神社の跡地にある地藏尊。



畑の三十八

昔々のおはなしです。中野の城と畑のお城が戦となりました。戦いの末三十八人の方がなくなりました。亡くなった方のためにお地藏様が三十八体祀ってある処から地元ではその地を『畑の三十八』と呼んでいます。

すぐ側にある、夏みかんの木と栗の木と白梅です。



サルのデザート？



水源地へ行く道中の山手側に
たくさんある石(畑城に関係？)



大滝(?)・小滝(?)
定かではありません。

貴重な水資源です。



かつての尼寺があった跡地です。